

みずき野町内会だより

<http://goo.gl/gS7KV>

第2号

2012年11月22日(木)
発行人 守谷市みずき野5-3
みずき野町内会
会長 矢嶋 鍾美

特集!

町内対抗ソフトボール大会



今は昔... 関東各地から数十組の子育て真っ盛りの若い夫婦が移り住んで、みずき野という街が生まれたころのお話です。当時はお店もなく、戸頭までの道も吹曝しの寂しい一本道で、今とはまったく違う街だったそうです。



そんな郷州野原にぽつんと建つ団地で、お互いに知らなかった家族同士がそれぞれに「家族が楽しく住める環境を整えるにはどうしたらいいのかな」と考えながら毎日を過ごしていました。いつの間にか、お隣さん同士が声を掛け合い、晩ご飯のおかずを交換し、集まってバーベキューを楽しむ“援け合うお隣さんの絆”が育っていました。そして、ソフトボール大会、バレーボール大会など交流の場も広がりとてもまとまりのある街になっていきました。手作りの、夢と希望にあふれた活気のある街だったそうです。

今は移り...

当時の働き盛りの夫婦も“じじ、ばば”と呼ばれる年になりました。平成23年の梅雨も明けたころ、昔を懐かしむ“じじ達”がいつもの飲み会で盛り上がり「みずき野黎明期のような活気がありまとまりがある街を取り戻すために、何か、当時のようにまとまるためのきっかけになるイベントをやりたい」という声が上がりました。その声を聞いた有志がソフトボール大会を企画し実行委員会を立ち上げました。

参加者が集まるかどうか危ぶむ声もありましたが、やってみたら大成功!! 100名を越える参加者があり、好プレー、珍プレーで応援の皆様も一緒に楽しい一日を過ごしました。試合後の懇親会では「またソフトボール大会をやろう」という期待の声があふれました。期待に応えるため、今年は早くから実行委員会を組織し準備万端怠りなく進めました。各丁目単位で8チームが勢ぞろいしチームごとの練習会など、昨年を数段上回る盛り上がりでのなかで試合の日を迎えました。練習会、事前の戦略会議など準備怠りなく闘志満々で臨む大会の幕開けです。

ある日の
実行委員会



さあさあお立ち会い!!今年のソフトボール大会の優勝チームは???



昨年に倍する選手、応援団が参加し、矢嶋大会会長の開会宣言で大会の幕が切って落とされました。怪我、事故を恐れる実行委員会の心配もどこ吹く風、逸る馬が、またがる騎手を振り落とさんばかりに一斉にスタートしました。先行逃げ切りを図るX丁目、力を溜めて中盤を走るY丁目、悠々とマイペースで走るZ丁目、第4コーナーを回り各馬一斉に鞭が入りいました。大外から最後尾を走っていた5丁目が伸びてきました。先行する6丁目を追っています。5か6か、6か5か、5か6か!!



写真判定のようです？？？

大番狂わせです!! 大穴の5丁目が鼻の差で本命6丁目を抑えました。

各チーム、今年こそは優勝と意気込みながらも、本来の目的を忘れず全員がプレーし親睦を図ることを優先して和気藹々と秋の一日を楽しみました。

⚾ 5丁目の皆様、おめでとうございます!!!!



優勝チーム…5丁目
2位チーム…6丁目
3位チーム…8丁目



第2回大会を終え、大会開催のきっかけとなった『お隣さんの絆を深めて、お互いが援け合う、自分たちの手による“故郷創生”の街づくり』の気運が着実に育っていることを実感しています。田栗実行委員長をはじめとする大会関係者のご尽力に敬意を表し心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

⚾ 来年をお楽しみに!!!! (続く...)



住民の交流の場として、みずき野で活動するサークルがあります。

スポーツ(ソフト、テニス、ペタンク等)

ボランティア(防犯、子供支援、環境美化等)

文化・趣味(料理、囲碁等)等多種多様です。

参加されたい方はみずき野集会所まで問合せをしてください。

各サークルの連絡先をご紹介します。



健康マージャン



ノルディックウォーキング



広報誌配布ボランティア



ペタンク



テニス

みずき野の住民が主体となって公民館を活動拠点とするサークルも多数ありますので公民館に問い合わせては如何でしょうか?



みずき野集会所



みずき野集会所は、サークル活動以外にも住民の憩いの場として活用されています。ご近所同士、共通の趣味をお持ちの方々の会合など、交流の場としてご活用いただいている。気軽に立ち寄りください。



みずき野県人会 ぞくぞく発足！

あなたの故郷は
どちらですか？



宮城県人会



愛知県人会



北海道人会



お国ごとばと
郷土料理



長野県人会



福島県人会



地域福祉ニュース

1. 緊急通報システムについて

持病のある方やご高齢の方に限らず誰でも急に体調が悪くなり、救急車のおせわになるという可能性はあります。このような時、誰か身近にいる人が異変に気付けば救急車を呼んでくれるでしょう。しかし、一人暮らしの場合は救急車を呼んでくれる人はいません。何らかの原因で出火したという場合も消防署に電話することができないということも起こります。このような時にボタン一つで救急車や消防車が駆け付けるというシステムが緊急通報システムです。

工事費約2万円、器械代約5万円がかかりますが独居高齢者には市からの補助制度があり、限られた自己負担額でこの装置を自宅に取り付けることが可能です。自己負担の額は所得により異なり、また、申し込みに際してはいくつかの制約がありますので詳しくお知りになりたい方は市役所介護福祉課にお問い合わせください。

みんなの幸せ、みんなで築こう
第2号

緊急通報システム設置例

通常このような形で電話機の横などに設置されます。



また、寝室や庭に出ているときなどはこのようなペンダント形のものを使用します。



2. 地域防災の話

このニュースの第1号でも書きましたので繰り返しになりますが重要なことなので再度取り上げます。阪神淡路大震災では建物の倒壊による圧死と火災による焼死で約6000人が亡くなりました。後の調査で、このうち約1割、5~600人の方は適切な救助が行われていれば亡くならずに済んだだろうと伝えられています。発災時に大切なことは自分の身を守ることですが、次に大切なことは近隣の被災状況をできるだけ早く把握し、けが人やぼやが発生している場合は、向こう3軒両隣が協力して救出や初期消火に当たることです。災害が大きければ大きいほど公的な救助は期待できません。ご高齢で消火器を操作することが難しい方はスプレー式の簡易消火具を備えましょう。また、非常を知らせる笛もとても役に立ちます。皆で協力してみずき野を災害に強い街にしましょう。

3. 市の地域担当職員制度の導入について

守谷市では地域福祉計画の策定にともない、住民による地域福祉活動の実践を支援するために職員を担当地域に割り当てる「地域担当職員制度」が導入されました。

地域担当職員は

1) 地域住民が取り組む「地域福祉活動計画」に関して社協支部や町内会などとの連絡調整。

2) 町内会としての要望等を市に伝える際に、担当窓口が不明な場合は担当窓口への受け渡しを行う。等の役割を果たします。

なお、みずき野地区の担当となられたのは上記の方々で、今後市役所内の人事異動があった場合も基本的に変わらずみずき野地区を担当されることになります。

(副会長 朝倉 正彦)



後列左から	(敬称略)
横瀬 博	(保健福祉部)
豊谷 如秀	(議会事務局)
豊田 みよ子	(国保年金課)
大和田 茂雄	(生涯学習課)
成田 ひろみ	(社会福祉課)
前列左から	
石川 みどり	(中央図書館)
高橋 哲也	(総務課)
芳師渡 正人	(社会福祉課)
笠見 友和	(税務課)
佐藤 朱華	(企画課)



♪ 「みずき野町内会だより」愛称募集 ♪

会員の皆さんより広く愛称を募集します。素敵な名前を付けてください、ご応募お待ちしています! 愛称・住所・氏名をご記入の上、みずき野集会所ポストに投函してください。締め切りは12月22日です。編集局にて候補選定のうえ、町内会で審議・決定致します。

編集後記

町内会だよりを発行したいという声に押され手探りで編集局を組織しみずき野夏祭りを特集して創刊号を発行して2カ月余りが過ぎました。

この度、当初の予定通り、ソフトボール大会をトピックスとして第2号を発行する運びになったことを素直に喜び、各位のご支援に心よりお礼申し上げます。皆様にご意見をいただきながら、毎号の発行を楽しみにしていただけの町内会だよりを発行できるようにメンバー一同工夫をしてまいる所存ですので、変わらぬご支援をいただき重ねてお願い申し上げます。

